



医学、福祉研究 20件に助成金

川崎振興会

医学、医療福祉分野で県内の研究者らを支援する「川崎医学・医療福祉学振興会」は6日、2022年度の助成対象20件に計約510万円を贈った。

倉敷市松島の川崎学園で贈呈式があり、振興会の椿原彰夫理事長が助成金などを代表者が手渡した。一人一人が研究や取り組みの内

椿原理事長
(右)から助成金などを受け取る代表者

容を紹介。

加齢で心身の機能が衰えるフレイル予防の講演や運動指導に行政と協力して取り組んでい
る川崎医科大学

大付属病院・理学療法士の佐藤宏樹さん(32)は「専門職種のスタッフに参加するには交通費等の経費が必要。円滑な活動につながる」と感謝した。

振興会は03年に設立。今回を含めて計329件に総額約8740万円を助成した。本年度の申請は24件。

ほかに助成を受けたのは次の皆さん。(敬称略、地域連携・交流は代表者と事業名)

【教育研究】赤木貴

彦(川崎医科大) 松本悠司(岡山大) 浅野澄恵(川崎医科大) 森中啓文(同大大学院) 渡邊政博(就実大) 大下和茂(県立大) 森脇隆仁(川崎医科大) 平田淳也(川崎医療福祉大) 中村克哉(川崎医科大付属病院) 藤田美佳(川崎医療福祉大) 横山友徳(川崎医科大付属病院) 石塚佑太(川崎医科大) 大内達央(川崎医療福祉大) 瀬部真由(同) 氏川拓也(同) 紙上真徳(同大大学院)

【地域連携・交流】最相晋輔(第97回中国四国外科学会総会・第27回中国四国内視鏡外科研究会) 藤原由規(第6回日本統合医療学会岡山支部学術講演会) 野村長久(第31回西部乳腺研究会)

(藤本梨那)